

訪問あわーず福岡飯塚ST通信 (No1)

初めましてあわーず飯塚のST江里口と申します。
(2月1日オープン！筑豊全域エリア24時間365日対応)
利用者様の「幸せ」に全力尽くします。頑張ります！！

初回は言語聴覚士のお仕事についてお伝えします。

言語聴覚士とは？

ことばによるコミュニケーション
や飲み込みに問題がある方々の
支援をする職種です。



訪問看護ではどんな リハビリをするもの？

利用者様のより良い生活を目指し
症状に合わせ訓練を計画実施。



言語障害・摂食嚥下障害等でお困りの方がおられましたら是非ご紹介宜しくお願ひします。



あわーず福岡飯塚

訪問看護リハビリステーション
居宅介護支援ステーション

〒820-0065
福岡県飯塚市中475-3
事業所番号：4065590228

まずはお気軽にお問合せください★

TEL 050-6865-5744

FAX 0948-43-3669

あわーずが選ばれる6つのpoint★

- ① 365日24時間体制
- ② 多彩な訪問リハビリが可能。理学・作業療法士、言語聴覚士、看護師もリハビリ対応可
(言語障害・嚥下障害・栄養障害・高次脳機能障害など)
- ③ 精神科看護、特化したリハビリや 就業支援可能
- ④ 終末期における質の高い看護の提供
(湯灌・エンゼルケア・グリーフケア等)
- ⑤ 交通費無料
- ⑥ 自費による外出支援可能
*小児・精神・終末期対応可能
《幅広いエリアに対応》事業所 飯塚市
(飯塚市・田川市・直方市・宮若市・嘉麻市・小竹町
鞍手・桂川) など筑豊地区全域 (エリア外も応相談)

ケース1: 脳卒中後、ことばがでてこない、会話の内容の理解ができない (失語症)

- ◆ 話す、聞く、書く、読むといったことばの症状を簡易的に評価。練習方法を提案、実施します。

【訓練の主な内容】

- 絵をみて、名称を答える
- 単語を元に短文を作る
- 文章を読んで簡単な質問に答える
- 情景画をみて、言葉で情景を説明する
- 漢字や仮名の書き取り
- 言葉を想起こす (動物の名前を10個あげてもらおう等)

症状の改善や経過に合わせてリハ内容を変更し、利用者様が楽しく取り組める訓練を目指します。



ケース2: 脳卒中後、もしくはパーキンソン病やALSなどが原因で口や舌の動きが不良となった (構音障害)

- ◆ 構音器官 (口や舌) の動きの程度、声の大きさ、流延の有無など評価し、訓練開始。
- ◆ 顔面神経麻痺がある方は麻痺側のマッサージを含めた構音器官の体操・筋力強化を促進。
- ◆ 単語や短文を用いた発声や発話の練習など。



ケース3: 喉頭や咽頭がんで声が出にくい (音声障害)

個々の状態に合わせて、発声方法や会話の練習を行います (吃音・嚙声など症状も含まれます)

ケース4: 水や食べ物でむせるようになった。(摂食嚥下障害)

むせの原因は脳卒中、神経筋疾患や喉頭がんなどの病気が原因のものだけではなく、加齢に伴う口腔機能低下や飲み込み機能、咳の力やゴックンという反射の低下が関与している場合があります。全身状態からむせる原因を評価し、口腔内や飲み込みの機能、咳の力などのトレーニングを行います。また、必要な場合は個々に応じた食事形態を提案し、より安全にお口から食事をとれるよう助言していきます。
NST専門療法士・心理士という知識も生かし栄養・心理面のサポートも並行させて頂きます。
健康の第一歩は十分な栄養確保と口腔ケアです

